



長崎県立口加高等学校

☎859-2502

長崎県南島原市口之津町甲 3272 番地

TEL (0957) 86-2180

FAX (0957) 86-2307



(口加高校 HP)

発行日：平成31年2月4日

万感胸に迫る季節

校長 狩野博臣

1月19日、大学入試センター試験初日の午前8時過ぎ。聞こえてくるノートや参考書をめくる音。長崎県立大学の受験生控室にみなぎる緊張感。この日を迎えるまで、生徒自身にもご家族の皆様にも幾多の苦悩があったことでしょう。

「同志の友よ 君の姿に励まされ 私もがんばる 君もがんばれ」

早朝・放課後補習、土日の学校開放自学、学習合宿・・・模擬試験の結果に一喜一憂し、焦り、悩み、様々なことを乗り越えて、生徒たちは入試までたどり着きました。大学のトイレでばったり会ったM君が言いました。「やっと（入試当日が）来ました。」本番がもっと先ならばまだ勉強できた、という思いよりも、やっと一つ山が越せるという気持ちが大きかったのだと思います。試験前日、あるお母様が「胃が痛い」とおっしゃいました。戦っているのは子どもだけではありません。支えてきた親もまた手に汗握り、わが子の健闘を祈っていらっしやったことでしょう。

「いざ会場へ 握手する手に力込め 君の背中に「がんばれ！」 念力送る」

「万感の思いです。」学年主任が生徒を試験会場に送り出す直前、発した言葉です。生徒と苦楽を共にしてきた彼の胸には様々な思いが去来していたことでしょう。彼は大勢の他校の受験生や引率教員がいる中で一人、「合格祈願」と染め抜かれた鉢巻きをしていました。“生徒のために”その一途な思いを見ました。ハイタッチや固い握手を交わして、試験会場に送り出す教員の心中には「万感」が巡ったはずです。

「冬の寒さにじっと耐え 桜は花咲く春を待つ」

これから専門学校、私立や国公立大学の入試など、次々と関門がやってきます。精神的にも体力的にもきつい時です。生徒たちはこの努力は報われるのかと不安で一杯だと思います。しかし、不安を払拭するには努力するしかありません。その努力の先にこそ自信は芽生えるのです。受験に完璧はありません。あるのは「やり切った」という、ある意味の自己満足です。この自己満足が「自分を信じる」ことにつながるのだと思います。限りある時間、やり切って欲しいと思います。受験は孤独な戦いですが、同時に孤独ではないことを教えてくれるのも受験です。苦しい時には家族や教員が背中を押してくれます。また、すでに進路を確定した仲間たちも一緒に戦ってくれました。ともすれば、進路が決まった生徒たちは自己中心的になり学習にも手を抜きがちですが、自分の卒業後の進路や周囲のことを考え顔晴ってくれました。これが口加の生徒たちのすごさです。

最後に、受験生を持った保護者が書かれた体験記をご紹介します。「親の役割は、子どもががんばるのを後ろから背中を押してあげることです。しかし、成功に近づけば近づくほど、反対に遠くに手放さなければならないという寂しさもあります。受験というのは、親も子も成長する人生のステップのような気がします。」

受験、卒業、そして旅立ち・・・それぞれの立場で万感胸に迫る季節です。

「ありがとう 感謝の気持ち 胸に秘む 合格通知をお返しに」

平成30年度 探究学習発表大会

本校が取り組んでいる探究型学習の成果を発表するため、1月29日(火)、講師に島原半島観光協議会の大野希一事務局次長をお招きし、標記大会を体育館で開催しました。内容はグローバルコースの「環境」や「観光」、2学年が各自研究した学びをまとめたポスターセッション、3年生の生活創造コースの3年間の学習のまとめ、福祉分野から作文の発表と各コース特色を活かしたものとなりました。今後も本校では探究型学習を重ね、次代に求められる人材育成に取り組んでいきます。



2年生のポスターセッションの様子



先輩の説明に真剣に聞き入る生徒



大野 希一事務局次長による講評



グローバルコースの観光についての発表

入学者選抜(高校入試)直前情報

もうすぐ口加高校の入学者選抜(高校入試)です。受検生の皆さん、体調はいかがでしょう。当日、自分のベストが発揮できるように体調管理等、気をつけてくださいね。

推薦入学者選抜

平成31年2月5日(火)・・・「面接」を実施。

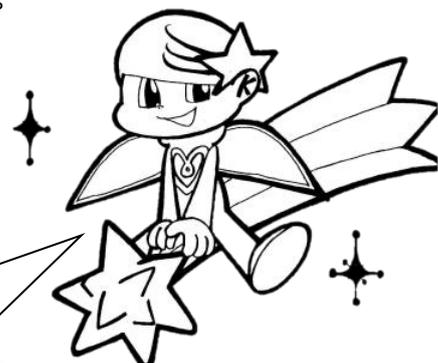
一般入学者選抜

平成31年3月6日(水)～3月7日(木)・・・「面接検査」も含む。

○検査会場の下見○

3月5日(火)14時～15時30分まで。校舎内へは入場不可。

受検生への注意事項を体育館前に掲示します。



皆さんの夢が叶いますように！

口加高校であなたのご入学を待っています！！

最後に…

高校入試を控えているみなさん、いかがお過ごしでしょうか。〇加高校では、みなさんが本校の一員になってともに〇加高校を盛り上げてくれることを心待ちにしています。

さて、みなさん、受験勉強はきついですか？学習に取り組む時間は苦しい時間ですか？そんな風に思ってしまうことは、とてももったいないことだと感じます。学習をとおして、知らないことを知り、分かり、それを材料に自分で解を考え出し、自分の意見を持ち、周りの人と思いを共有できるようになった自分がいませんか？その変化は、とてもうれしくワクワクすることです。そして変化した自分は、きっと誰かの役に立ち救いとなる存在であるはずです。誰かに勝つためとか、勉強の苦しさを我慢するだけとか、そんな思いを突き抜けて大きな意義を見出して入試のこの時期を大切に過ごしてください。〇加高校で待っています。

「災害」と称された猛暑もすっかり遠のき、虫の音とともに涼やかな秋の風を感じる頃となりました。中学3年生の皆さんは高校入試まで5か月余りとなり、卒業後の進路を考えながら受験に向けた準備をしていることでしょう。人生の岐路です。じっくり考えて、決断してください。〇加高校は、皆さんがそれぞれに描いている夢や目標を達成できるよう万全の態勢を整え、皆さんを待っています。

〇加高等学校 校長 狩野 博臣

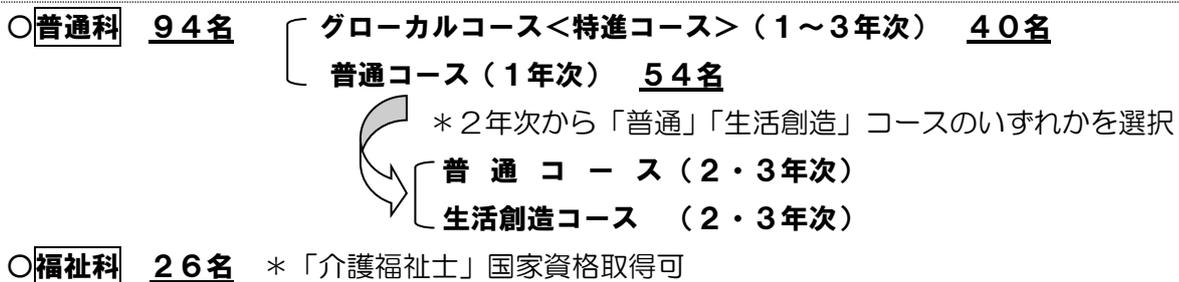
「変化に対応できるもののみが生き残る。」これは進化論を唱えたダーウィンのことばです。時代の流れとともに社会が求める人材も変化しています。高等学校もまた時代の変革に合わせ、常に進化し続けなければなりません。今、〇加高校は生徒たちの期待と時代のニーズに応えるべく学校改革を行っています。来年度からの改革は主に次の4点です。

- 改革1** 県内公立高校初となる「福祉科」を設置する。2学科3コース体制の中で少人数クラスを編制し、生徒一人一人へ目が行き届いた手厚い指導を行う。
- 改革2** グローカルコースを特別進学コースと位置付け、新しい大学入試に対応するとともに、時代が求める資質・能力の育成を図る。
- 改革3** 2学科3コースの特長を出すことで、大学・専門学校・公務員や企業等の就職など多様な進路希望に対応できるように、授業時数を週3時間増加し授業の充実を図る。それに伴い早朝補習を廃止する。
- 改革4** 27年ぶりに制服を一新する。

今回は、**改革1**と**改革3**についてお知らせします。

改革1

1 多様な進路志望に応える学科・コース（2学科・3コース）の設置



2 口加
 高校だから
 こそできる
 一人一人へ
 目が行き届
 いた手厚い
 指導

※定員どおり120名が入学した場合のクラス編制（イメージ）

<1年次>

福祉科	普通科		
1組	2組	3組	4組
	普通コース	普通コース	グローバルコース
26名	27名	27名	40名

○「普通コース」は、2年次から「普通コース（文系）」「普通コース（理系）」「生活創造コース」のいずれかを選択します。「普通コース」も4年制国公立大学や私立大学の受験に対応する教育課程（カリキュラム）を編成しています。

○「グローバルコース」は、2年次から数学や理科などの一部教科において文系と理系に分かれて授業を実施します。

○「福祉科」は、文・理系には分かれず、全員同一の教育課程を実施します。

改革3

1 授業時数の増加（早朝補習の廃止）の背景など

時代の流れとともに社会のニーズが変化し、学校も生徒たちにこれからの時代を生きるための資質や能力等を育成することが求められています。授業については「何を教えるか」だけではなく、「どのように学ぶのか」、またその成果として「何ができるようになったのか」ということも重視され、本校でも授業の改善を進めています。また、大学への進学を希望するならば、現行の「大学

入試センター試験」に代わる「大学入学共通テスト」を受験することになり、より将来求められる資質や能力が問われる大学入試問題へと変わります。

以上のことから、学力向上を図る最も基本である授業の時数を増やし充実を図ることで、学科やコースの教育課程上の特長を出し、大学進学をはじめ多様な進路に対応した指導が可能になると判断しました。そこで、これまで週32時間実施していた授業（1単位時間は50分）を、来年度から週35時間（同）に増やすこととしました。なお、授業時数の増加に伴い始業時間を早めますので、来年度から早朝補習は廃止します。ほとんどの大規模普通科の学校（いわゆる進学校）はすでに早朝補習を廃止して数年経ちますが、学力の低下や大学入学等の実績が下落した学校はありません。なお、個々の進路目標の達成に向けた進路指導は従来どおり継続してまいります。

授業を充実させるため
朝補習を廃止して
授業が**週32時間⇒週35時間**になるんだね！

2

<～平成30年度～>



<平成31年度以降>

	月	火	水	木	金
7:35-	早朝補習				
8:30-	稔りの時間（朝読書）				
8:40-	朝のホームルーム				
8:50-1限	1	7	14	20	27
9:50-2限	2	8	15	21	28
10:50-3限	3	9	16	22	29
11:50-4限	4	10	17	23	30
13:25-5限	5	11	18	24	31
14:25-6限	6	12	19	25	32
15:25-7限		13		26	
-15:40、-16:40	帰りのホームルーム				

	月	火	水	木	金
8:15-	稔りの時間（朝読書）				
8:25-	朝のホームルーム				
8:35-1限	1	8	15	22	29
9:35-2限	2	9	16	23	30
10:35-3限	3	10	17	24	31
11:35-4限	4	11	18	25	32
13:25-5限	5	12	19	26	33
14:25-6限	6	13	20	27	34
15:25-7限	7	14	21	28	35
16:15-16:25	帰りのホームルーム				

* 4限目の後に昼休みと掃除が入ります

3 学校説明会開催のお知らせ

10月30日

時間：19：00～
会場：ありえこし

内容：受検対策、各学科・コース別進路相談会等

4 口加高校ホームページに関するお知らせ

「本校のホームページも更新しながら、充実を図っています。皆様へのお知らせを含め、本校の状況なども分かっていると思いますので、是非ご覧ください！！」



「口加高校」で検索してみてください！

口加高校主催のイベント

全て参加は無料です！

○ながさき県民大学主催 地域開放講座

口加高校吹奏楽部 楽器体験イベント

「いろいろな楽器を触ってみよう」～来て！見て！触って！吹いてみて！～

- ・日時：10月6日（土）13：00～15：00
- 7日（日）13：00～15：00
- 20日（土）10：00～12：00
- 21日（日）10：00～12：00
- 28日（日）13：00～15：00

・場所：口加高校音楽室

子供から大人まで、どなたでも大歓迎、自由に参加できます！

私たちと一緒に楽器に親しんでみませんか？



○世界遺産登録記念講演会

- ・日時：10月16日（火）14：25～15：45
- ・演題：「世界遺産から学ぶこと・考えること
—その歴史・諸相と文化交流の展望—
- ・講演者：上智大学 総合人間科学部社会学科
藤村 正之教授（高大連携担当副学長）

○菖蒲祭

- ・日時：10月27日（土）
 - ・内容：ステージ発表（劇・歌・ダンス等）・展示・クラス発表・制服試着体験
 - ・場所：口加高校
- *オープンスクールも同時開催！

○演劇鑑賞会

- ・日時：11月7日（水）13：05～
- ・題名：「Touch～孤独から愛へ」
- ・場所：口加高校体育館
- ・出演：東京演劇集団 風

みなさんのお越し
お待ちしております♪

○心に響く人生の達人セミナー

- ・日時：11月15日（木）13：15～14：45
- ・演題：「変化を恐れず挑戦していく力」
- ・講演者：一般財団法人東京マラソン財団
事業担当局長
東京マラソンレースディレクター
早野 忠 昭 氏（本校 昭和52年卒業）



